

高見宇陀市長の不信任を求める動議

本議会は、宇陀市長高見省次君を再び、信任しない。

以上決議する。

令和2年5月15日

宇陀市議会

理由

令和2年3月の第1回定例会において、その最終日の3月24日に高見市長への不信任案が可決され、その議決を踏まえ高見市長は3月30日に議会を解散されました。

解散による市議会議員選挙は、新型コロナウイルスが拡散する中で、市民の皆様様の健康と財産を護り、健全な生活を保障しなければならない状況の中で、大変厳しい環境のもと22陣営が感染症の予防、防止に最大限の配慮を行い、期間中に感染者の発生を見ることなく終了できたことに、市民の皆様のご協力に深く感謝申し上げます。

5月3日の市議会議員選挙の結果、市民の皆様様の選択は、不信任を支持する議員10人が議席を確保して、市長に対する不信任の正当性をご支持いただいたものと理解しています。

不信任の細かな理由は、すでに3月24日に提案されて、議決しているところです。

よって、ここに再び高見市長の不信任を求める動議を提出して失職を求めます。